

チームちゅうぶちゅう

～中部中&蒲郡北部小&蒲郡西部小&中央小～



地域学校協働活動、順調なスタート

本年度、中部中学校区の小中学校に推進員が配置され、各学校とも地域と連携したさまざまな取り組みを進めています。その一つに去る8月26日（土）に市民会館中ホールで上演された舞台劇「鶴殿氏 落日の彼方に」があります。これは上ノ郷城跡保存研究会を主体とする実行委員会が企画したもので、中部中学校の生徒や教員なども出演しました。当日は大勢の方々が詰めかけ満員となり熱気に包まれました。この劇の成功の裏には、劇を主催した実行委員会の皆さんを始め、公民館、学校、推進員など様々な方々のご協力があったからです。この劇をきっかけとして今後様々な形で地域と学校の連携した取り組みが進んでいけたらと思います。



中部中学校区応援団、現在19名

中部中学区応援団（学校ボランティア）に賛同していただける方が少しずつ増えています。5月末にご案内をさせていただき、12月13日現在19名の方が登録していただいています。申し込みについては、随時受け付けております。もし、お気持ちがありましたら、右の二次元コードからご登録ください。ご協力よろしくお願ひします。



各学校の地域学校協働活動の様子

中部中学校

支え合い学び合い高め合い！

中部中学校では今年度から地域学校協働活動が開始されました。まだまだウォーミングアップ中ですが、少しずつ活動を進めているところです。

1学期には、家庭科ボランティアの方々が1年生の裁縫の授業をサポートしてくださいました。そして中央ファームのボランティアの方から夏野菜の育て方のご指導を受けました。

夏休みには中部中生有志と地域ボランティアが一丸となって、舞台劇「鶴殿氏 落日の彼方に～どうする家康アナザーストーリー～」を上演しました。コロナ明けの地域を元気にし、中部中生各自の自信や誇りになったことと思います。

2学期には、北部小学校体育館で行われたスポーツレクリエーションのお手伝いとして、中部中生のボランティアが活躍しました。また、1学期に続き家庭科ボランティアの方々が2年生の調理実習のサポートをして下さいました。

今後も様々な活動をしていく予定ですが、一緒に中部中学校を応援し、参加していただけるボランティアの募集をしています。どうぞよろしくお願ひします。（野川貴子推進員）



蒲郡西部小学校

どうする蒲西みかん

地域とつながる授業づくり総合的な学習の時間。

蒲郡西部小学校にはみかん園があります。代々5年生に引き継がれています。「みんなから愛され、笑顔にするみかんを作りたい!」という目標を掲げ、毎日みかん園に出向き、自分の担当する木と対話をして、8本の木を大切に育てています。またおいしいみかんを作るためには、みかんの木に何が必要かインターネットで調べたり、家庭から聞いたりしました。調べてもわからず、困ったときは、みかん先生である足立泰敏さん(おたからさん)からアドバイスをもらい、自分たちなりの答えを出しました。(写真右上「足立さんのみかん園見学」、右下「蒲西小みかん園でみかんの作り方を教わる」)

その他の活動では、三世代ランドゴルフ・蒲西学区体育祭・上ノ郷城跡スイセン花いっぱい活動・蒲西学区文化祭など、ご協力ありがとうございました。今後も地域の皆様や公民館との連携も図って、子どもたちがいろいろなことを学べる体験や活動を考えていきますので、どうぞよろしくお願い致します。(山本なおみ推進員)



蒲郡北部小学校

蒲北小お助け隊、発足しました!!

蒲北小では、今年の4月から始まった地域学校協働活動ですが、おうちの方のご理解と積極的なご協力により、11月までに4つの活動を行いました。

4年生の環境チャレンジでは13名の方が、竹島で海の生き物探しのサポートをしてくれました。1・2年生の秋の遠足では、2名の方が子どもたちに付き添い、安全を見守ってくれました。2年生の町たんけんでは、延べ13名の方が、子どもたちの学習の補助をしてくれました。この11月に行われた6年生の調理実習では、延べ6名の方が、おいものデザート作りのお手伝いしてくれました。

先生ではない大人とのふれあいに、子どもたちも嬉しそうでした。

また、新しく読み聞かせボランティアを募り、朝の時間に地域の方による読み聞かせも実施する予定です。

子どもたちとのかかわりを楽しみながら、学校での教育活動のお手伝いができる、そんな活動にしていけるといいな、と思っています。(原田あい推進員)



中央小学校

地域のみなさんと出会う機会をたくさんつくる

中央小では、これまでも登下校の見守り、中央ファーム、授業のサポーターなど、地域のみなさんが子どもたちと関わり、成長を見守ってしてくれました。

今年度は、コロナ禍で中止した読み聞かせボランティアを再開し、朝学習の時間や20分放課に、地域の方に絵本や紙芝居の読み聞かせをお願いしています。また、校内にお花を飾るボランティアや授業のサポーターなど、地域の皆さんにたくさん関わっていただく機会も持ちました。6年生の仕事の話では、4つの業種の方、3年生の総合的な学習の時間では、公民館長やチャラボコ保存会の皆さんに来校していただきました。2年生の町探検では、中央小学区の6つのお店や場所に訪問させていただきました。地域の皆さんとの出会いで、授業では経験できない貴重な体験ができました。

来年度は、放課後子ども教室が始まります。子どもたちが、いろいろな体験をできる機会を地域の皆さんと作り合っていきたいと思います。(元場みはる推進員)

